

2019(平成31)年度入学用（学校教育学類）

別表第1 A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通 教育 科目	導 入 科 目	30単位 以上	大学・社会生活論 1単位	30単位 以上
			初学者ゼミⅠ 1単位	
			情報処理基礎 1単位	
			地域概論 1単位	
	G S 科 目 (5 群)		各群から3科目 計15単位 ※GS科目3A プレゼン・ディベート論 (初学者ゼミⅡ)は必修	
	G S 言 語 科 目		TOEIC準備コース4単位, EAPコース4単位	
	自 由 履 修 科 目 ※		3単位以上	
	基 礎 科 目		—	
初 習 言 語	—			
専 門 教育 科目	学 域 G S 科 目	2単位		
	学 域 G S 言 語 科 目	2単位		
	専 門 基 礎 科 目	63～68 単位 以上	教育科学コース・教育基礎専修 66単位 教育科学コース・特別支援教育専修 63単位 教科教育学コース 68単位	
	専 門 科 目	40～45 単位 以上	教育科学コース・教育基礎専修 42単位 教育科学コース・特別支援教育専修 45単位 教科教育学コース 40単位	
卒業に必要な単位数		142単位以上		

- 備考 1 共通教育科目の開講科目等は, 金沢大学共通教育科目に関する規定に定めるところによる。
2 専門教育科目の単位修得要件は, 別表第1Bに定める。

別表第1B 専門教育科目の単位修得要件

科目区分・参照別表				コース・専修	教育科学		教科教育学								備考
					教育基礎専修	特別支援教育専修	国語教育専修	社会科教育専修	数学教育専修	理科教育専修	音楽教育専修	美術教育専修	家政教育専修	保健体育専修	
学 域 G S 科 目				別表第 2 A	2	2	2								
学 域 G S 言 語 科 目				別表第 2 B	2	2	2								
専門基礎科目	学類共通科目	教育の基礎的理解に関する科目等		別表第 3 A	32	27	32								
		小 学 校 の 教 科 指 導 法		別表第 3 B	20	20	20								
		小学校(幼稚園)の教科(領域)に関する専門的事項		別表第 3 C	10	10	10								
		大学が独自に設定する科目		別表第 3 D		2	2								
		卒 業 論 文			4	4	4								
		幼稚園免許に関する科目		別表第 3 E											
専門科目	専修基礎科目	教科に関する専門的事項		別表第 4 C～4 K			20								
		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		別表第 4 C～4 K			8								
		教育の基礎的理解に関する科目		別表第 4 A	10										
		道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目													
		特別支援教育に関する科目		別表第 4 B		27									
	専修専門科目	教科に関する専門的事項		別表第 5 C～5 K			8	6	8						
		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		別表第 5 C～5 K											
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		別表第 5 C～5 K			4	6	4						
		教育の基礎的理解に関する科目		別表第 5 A	4										
		道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目													
		特別支援教育に関する科目		別表第 5 B		18									
	自由選択科目	中学校の教科に関する専門的事項		別表第 4 C～4 K， 5 H～5 I	20										4 参照
		中学校の各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		別表第 4 C～4 K	8										
合計					112	112	112								

- 備考 1 全専修において、小学校教諭一種免許状の取得要件が卒業要件となる。
- 2 特別支援教育以外の専修では、中学校教諭一種免許状(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、保健体育、英語)、特別支援教育専修にあっては、特別支援学校教諭一種免許状の取得要件が卒業要件となる。
- 3 専修基礎科目・専修専門科目については、所属する専修の授業科目を選択し、本表の要件にそって修得すること。
- 4 教育基礎専修の学生は、中学9教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語)の中から1つの教科の中学校教諭一種免許状の取得要件を充たすことが卒業要件となるので、別表第4C～別表第4K及び別表第5Iの中から取得希望の中学校の教科に関する専門的事項20単位、中学校の各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)8単位を自由選択科目の枠として修得すること。
- 5 小学校及び中学校の教員免許状を取得するためには、本表の要件を充たすとともに、「介護等体験」を行わなければならない。但し、特別支援教育専修の学生は、「介護等体験」は免除される。

学域GS科目，学域GS言語科目

別表第2 A 学域GS科目

科目区分		科目番号	授業科目名	学年	授業時間数				開講単位数		備考 (履修制限等)
					前期		後期		必修	選択必修	
					Q 1	Q 2	Q 3	Q 4			
専門教育科目	学域GS科目	10015	大 学 ・ 学 問 論	1			2			1	重複履修不可
						2		1			
		10016	ジェンダーと教育	1			2			1	重複履修不可
						2		1			
		10019	異文化理解 1	1			2			1	
		10020	異文化理解 2	1				2		1	
		10021	文学概論 1	1			2			1	
		10022	文学概論 2	1				2		1	
		10023	世界遺産学	1				2		1	
		10024	法政基礎論 A	1			2			1	
		10025	法政基礎論 B	1				2		1	
		10026	イメージの比較文化学	1			2			1	
		10027	現代日本の文化と社会	2	2					1	
		10028	地域創造学 1	2	2					1	
	10029	地域創造学 2	2		2				1		
	GS科目発展系科目群 (※参照)	(別に定める)									国際基幹教育院提供
修得すべき単位数									2		

※ 学域GS科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「GS科目発展系科目群」の科目(GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。)を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

※ 学域GS科目は、課程認定を受けていない科目である。

学域GS科目について

学域GS科目は、共通教育科目のGS科目と同じように金沢大学<グローバル>スタンダード(KUGS)に対応して開講する専門教育科目で、主に1 年次後期(Q3・Q4)、2年次前期(Q1・Q2)に開講します。複数開講されている中から計2単位以上を選択して修得する必要があります。なお、本学類では2単位を超えて修得した学域GS科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、学域GS科目は、システム抽選対象科目となります。

履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数(受講上限数)を超えた場合、履修登録期間終了後に、共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます。

履修登録補正期間になると抽選結果をインターネットで確認できますので、履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は、補正を行ってください。

なお、操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

※ 履修登録方法や抽選機能の詳細については、「金沢大学学生便覧」等を参照してください。

別表第2 B 学域GS言語科目

科目区分		科目番号	授業科目名	学年	開講単位数		備考
					必修	選択	
専門教育科目	学域GS言語科目	10101	学 域 G S 言 語 科 目 I	2～4	1		海外研修等
		10102		1～4			
		10201	学 域 G S 言 語 科 目 II	2～4	1		海外研修等
		10202		1～4			
修得すべき単位数					2		

※ 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

※ 科目番号10102及び10202は、海外研修等による単位認定時のみ使用する。

※ 学域GS言語科目は、課程認定を受けていない科目である。

学域GS言語科目について

学域GS言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次前期(Q1, Q2)に開講します。「学域GS言語科目Ⅰ(1単位)」及び「学域GS言語科目Ⅱ(1単位)」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域GS言語科目は単位の重複履修が認められています(時間割が同じ時限の科目履修は不可)が、本学類では2単位を超えて修得した学域GS言語科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、授業による履修のほか、以下①～③の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

①外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域GS言語科目の単位認定を受けることができます。対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績		認定単位
	国際学類	左記以外の5学類	
TOEIC(Listening & Reading Test)	780以上	630以上	「学域GS言語科目Ⅰ・Ⅱ」 2単位
TOEIC(Listening & Reading IP Test)	780以上	630以上	
TOEFL iBT	83以上	64以上	
TOEFL-ITP	550以上	513以上	
IELTS	6.0以上	5.5以上	

※ 単位認定についての留意事項

- ・成績評価は「認定」となります。
- ・認定された科目はGPA算出の対象外となります。
- ・認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・本制度による「学域GS言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域GS言語科目Ⅰ・Ⅱ」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

②派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学(本学との交流協定に基づく外国の大学への留学)>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域GS言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相談してください。

<派遣留学以外の海外研修>

本学域各学類提供の海外研修プログラムや国際機構ホームページ掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位(学域GS言語科目以外の授業科目もあります)の修得が可能です。詳細は掲示等で案内します。

③金沢大学ELPセンター提供科目による単位修得方法

タフツ大学ELPセンターが提供する科目を履修することによって「学域GS言語科目」の単位を修得することができます。詳細は掲示等で案内します。

学類共通科目

別表第3 A 教育の基礎的理解に関する科目等

免許法上の科目区分			授業科目名	単 位 数	科 目 番 号	開講単位数		開講学期・単位（時間）								備 考
校 種	免許法の 科目	科目に含むべき事項				その他専 修	特別支援 教育専修	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	
						必修	必修									
幼 小 中 高	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教 育 の 理 念 と 歴 史	2	90010	2	2				2(2)					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教 師 論	2	90000	2	2		2(2)							
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教 育 の 制 度 と 経 営	2	90050	2	2				2(2)					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発 達 と 学 習 の 心 理	2	90035	2	2			2(2)						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特 別 支 援 教 育 概 論	1	90370	1	1				1(1)					
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教 育 課 程 論	1	90072	1	1				1(1)					
小 中	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道 徳 教 育 論	2	90090	2	2						2(2)			
小 中 高		総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間教育論	1	90380	1	1				1(1)					
		特別活動の指導法	特 別 活 動 論	1	90081	1	1				1(1)					
幼 小 中 高		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教 育 方 法 学	2	90116	2	2				2(2)					
小 中 高		生徒指導の理論及び方法	生 徒 の 生 活 と 進 路 の 指 導 論	2	90270	2	2					2(2)				
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法														
幼 小 中 高	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教 育 相 談 論 （教育・学校心理学）	2	90290	2	2						2(2)				
幼 小	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習 A（幼・小）	4	90348	4	4							4(8)		
中 高			教育実習 B（中・高）	4	90349	4							4(8)			
幼 小			教育実習事前事後指導 A（幼・小）	1	90350	1	1						1			
中 高			教育実習事前事後指導 B（中・高）	1	90351	1							1			
幼 小 中 高		教職実践演習	教職実践演習 A（教諭）	2	90313	2	2							2(2)		
修得すべき単位数						32	27									

備考1 「教育実習」の履修に関する詳細については、P. 31の「教育実習実施要領」を参照すること。

2 特別支援教育専修の学生は、小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状の取得が卒業要件となっているため、「障害児教育実習」を履修しなければならない。そのため、「教育実習 B（中・高）」を履修する必要はない。より詳細については、P. 31の「教育実習実施要領」を参照すること。

学類共通科目

別表第3B 小学校の教科指導法

免許法上の科目区分			授業科目名	単位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位（時間）								備考
校 種	免許法 の科目	科目に含 むべき事 項				必修	選択必修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
小	各教科 の指導 法（情 報機器 及び教 材の活 用を含 む。）	国語（書 写を含 む。）	初 等 国 語 科 教 育 法	2	90130	2			2(2)							
		社会	初 等 社 会 科 教 育 法	2	90131	2			2(2)							
		算数	算 数 科 教 育 法	2	90132	2				2(2)						
		理科	初 等 理 科 教 育 法	2	90133	2			2(2)							
		生活	生 活 科 教 育 法	2	90134	2					2(2)					
		音楽	初 等 音 楽 科 教 育 法	2	90135	2				2(2)						
		図画工作	図 画 工 作 科 教 育 法	2	90136	2			2(2)							
		家庭	初 等 家 庭 科 教 育 法	2	90137	2			2(2)							
		体育	体 育 科 教 育 法	2	90138	2			2(2)							
		外国語	初等英語科教育法 A	1	90147	1					1(1)					
			初等英語科教育法 B	1	90148	1						1(1)				
修得すべき単位数						20										

別表第3C 小学校（幼稚園）の教科（領域）に関する専門的事項

免許法上の科目区分			授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位（時間）								備考
校 種	免許法 の科目	科目に含 むべき事 項				必修	選択必修	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	
幼小	教科（領域） に関する専門的事項	国語（書 写を含む。）	国語基礎 （書写を含む）	2	14000		2	2(2)								
小		社会	社会科基礎	2	14001		2		2(2)							
幼小		算数	算数科基礎	2	14002		2		2(2)							
小		理科	理科専門研究	2	14003		2		2(2)							
幼小		生活	生活科専門研究	2	14004		2				2(2)					
		音楽	ピアノ基礎	1	14005		1				1(2)					
			ソルフェージュ基礎	1	14006		1			1(2)						
		図画工作	絵画・彫刻	1	14007		1			1(2)						
			デザイン・工作	1	14008		1			1(2)						
小		家庭	家政教育専門研究	2	14009		2		2(2)							
幼小		体育	体育専門研究A	1	14010		1				1(2)					
			体育専門研究B	1	14011		1				1(2)					
小		外国語	英語科基礎A	1	14012		1				1(1)					
			英語科基礎B	1	14013		1					1(1)				
修得すべき単位							10									

備考1 音楽、図画工作、体育、英語から1教科2単位以上を含めること。（※例えば「音楽」1単位と「図画工作」1単位では、この条件は充足しないことになるので注意すること。）

学類共通科目

別表第3D 大学が独自に設定する科目及び卒業論文

免許法上の科目区分		授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数				開講学期・単位(時間)								備考
校 種	免許法の科目				教育基礎専修		その他専修		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
					必修	選択必修	必修	選択必修									
幼小中高	大学が独自に設定する科目	情 報 と 教 育	1	90406		1		1			1(1)						
		環 境 と 教 育	1	90407		1		1				1(1)					
		現 代 子 ど も 学	1	90408		1		1			1(1)						
		学校インターンシップ	1	90409		1		1			1(2)						通年
		宿 泊 野 外 活 動	1	90410		1		1	1(1)								
		い し か わ ・ 金 沢 学	2	90405		2		2					2(2)				通年
－	－	卒業論文	4	14500	4		4								4		
修得すべき単位数					4		6										

別表第3E 幼稚園免許に関する科目（※幼稚園免許希望者）

免許法上の科目区分			授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考
校 種	免許法の 科目	科目に含 むべき事 項				必修	選択	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	
幼	領域及び 保育内容 の指導法 に関する 科目	保育内容 の指導法 (情報機器 及び教材 の活用を 含む。)	幼児の人間関係指導法	2	90250		2							2(2)		
			幼 児 の 表 現 指 導 法	2	90251		2							2(2)		
			幼 児 の 健 康 指 導 法	2	90252		2						2(2)			
			幼 児 の 言 葉 指 導 法	2	90253		2								2(2)	
			幼 児 の 環 境 指 導 法	2	90254		2							2(2)		
	道徳、総 合的な学 習の時間 等の指導 法及び生 徒指導、 教育相談 等に関す る科目	幼児理解の 理論及び方 法	幼児理解の理論と方法	2	90300		2				2(2)					
修得すべき単位数							12									

備考1 幼稚園免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

専門科目

別表第4 A 教育基礎専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等			授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	免許法の科 目	科目に含むべき 事項				教育 基礎 専修	他専修	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ		
						選択必修	選択										
幼 小 中 高	教育の基礎 的理解に関 する科目	教育の理念並び に教育に関する 歴史及び思想	教 育 哲 学	2	90011	2	2				2(2)						
			教 育 史	2	90015	2	2			2(2)							
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との 連携及び学校安全への対応を含む。)	教 育 法 制 度 論	2	90060	2	2				2(2)						
			教 育 社 会 学	2	90055	2	2					2(2)					
			発 達 心 理 学	2	90031	2	2				2(2)						
	道徳、総合 的な学習の 時間等の指 導法及び生 徒指導、教 育相談等に 関する科目	教育の方法及び 技術(情報機器 及び教材の活用 を含む。)	教 授 学	2	90101	2	2			2(2)							
			学 習 指 導 論	2	90109	2	2					2(2)					
			生 活 指 導 論	2	90105	2	2				2(2)						
			学 校 心 理 学 (心 理 学 的 支 援 法)	2	90291	2	2					2(2)					
修得すべき単位数						10											

別表第5 A 教育基礎専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等			授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考
校 種	免許法の科 目	科目に含むべき 事項				教育 基礎 専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
						選択必修	選択									
幼 小 中 高	教育の基礎 的理解に関 する科目	教育の理念並び に教育に関する 歴史及び思想	教 育 原 論 特 殊 講 義	2	90012	2	2						2(2)			
			教 育 史 特 殊 講 義	2	90016	2	2						2(2)			
			教 育 学 演 習 I	1	90019	1	1							1(1)		
			教 育 学 演 習 II	1	90020	1	1								1(1)	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との 連携及び学校安全への対応を含む。)	教育法制度論特殊講義	2	90061	2	2						2(2)			
			教育社会学特殊講義	2	90056	2	2						2(2)			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発 達 心 理 学 特 殊 講 義	2	90032	2	2						2(2)			
	道徳、総合 的な学習の 時間等の指 導法及び生 徒指導、教 育相談等に 関する科目	教育の方法及び技術(情報機器 及び教材の活用を含む。)	教 授 学 特 殊 講 義	2	90102	2	2						2(2)			
			学 習 指 導 論 特 殊 講 義	2	90110	2	2						2(2)			
		教育相談(カウンセ リングに関する基礎 的な知識を含む。)の 理論及び方法	生 活 指 導 論 特 殊 講 義	2	90106	2	2						2(2)			
			学 校 心 理 学 特 殊 講 義	2	90286	2	2						2(2)			
修得すべき単位数						4										

専門科目

別表第4B 特別支援教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考		
校 種	免許 法の 科目	科目に含むべき 事項	中心 となる 領域				特別支援 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII			
																		必修	選択必修
特別 支 援 学 校	特別支援教育の基礎理論に関する科目			特別支援教育の理念と歴史	2	90500	2	2			2(2)								
	特別 支 援 教 育 領 域 に 関 する 科 目	心理、生理及び病理	聴覚	聴覚障害の心理・生理・病理	2	90510	2	2			2(2)								
				聴 覚 障 害 教 育 課 程 論	2	90520	2	2				2(2)							
		教育課程及び指導法		聴 覚 障 害 指 導 法	2	90521	2	2					2(2)						
				発 声 発 語 支 援 法	2	90522	2	2				2(2)					知的		
		心理、生理及び病理		知的	知的障害の心理・生理・病理	2	90530	2	2			2(2)							肢体
					知 的 障 害 教 育 課 程 論	2	90540	2	2					2(2)					肢体・病弱
		心理、生理及び病理		肢体	肢体不自由の心理・生理・病理	2	90550	2	2				2(2)						知的・病弱
					肢 体 不 自 由 教 育 論	2	90560	2	2						2(2)				
	免許状に 定められる こととなる 特別支援 教育領域 以外の領域 に関する 科目	心理、生理及び病理	重・ L	ことばの障害とコミュニケーション	2	90570	2	2			2(2)								
				発 達 障 害 指 導 法	2	90581	2	2						2(2)					
		心理、生理及び病理／ 教育課程及び指導法		障 害 児 教 育 基 礎 論	2	90580	2	2			2(2)								視覚・聴覚・知的・ 肢体・病弱
	心身に障害のある幼児、児童又は 生徒についての教育実習			教育実習事前事後指導(特支)	1	90590	1								1				
				障 害 児 教 育 実 習	2	90591	2								2				
	修得すべき単位数							27											

別表第5B 特別支援教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	免許 法の 科目	科目に含むべき 事項	中心 となる 領域				特別支援 教育専修	他専修	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ		
							必修	選択必修										選択
特別支援学校	特別支援教育の基礎理論に関する科目				障 害 児 福 祉 教 育 論	2	90600		2	2						2(2)		
	特別支援教育 領域に 関する 科目	心理・生理及び病理	聴覚	音 響 聴 覚 学	2	90611		2	2				2(2)					隔年開講
		心理・生理及び病理	知的	人 間 発 達 の 生 理 と 障 害	2	90630		2	2			2(2)						肢体
		教育課程及び指導法		知 的 障 害 指 導 法	2	90640		2	2				2(2)				肢体・病弱	
		心理・生理及び病理／ 教育課程及び指導法	聴覚	手 話 序 論	2	90652		2	2		2(2)							
			知的	障害乳幼児発達支援演習	2	90651		2	2			2(2)					肢体	
		免許状に 定められる こととなる 特別支援 教育領域 以外の開 校に関する 科目	教育課程及び指導法	重・L	言 語 障 害 指 導 法	2	90660	a	2	2						2(2)		
					発 達 障 害 総 論	2	90682		2	2						2(2)		
	重 複 障 害 児 教 育				2	90664	2		2					2(2)				
	特別支援コーディネータ序論				2	90661	2		2						2(2)			
		心理・生理及び病理／ 教育課程及び指導法		障 害 児 教 育 基 礎 演 習	2	90667		2				2(2)					聴覚・知的・ 肢体	
					特別支援教育学演習Ⅰ	1	90683		1								1(2)	
					特別支援教育学演習Ⅱ	1	90684		1									
修得すべき単位数									18									

- 備考
- 科目に含むべき事項欄の「心理・生理及び病理」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目」を、「教育課程及び指導法」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目」をそれぞれ示す。
 - 中心となる領域欄及び備考欄の「聴覚」は「聴覚障害者」、「知的」は「知的障害者」、「肢体」は「肢体不自由者」、「病弱」は「病弱者」、「重・L」は「重複・LD等」の領域をそれぞれあらわす。
 - 備考欄の領域は、科目に含まれる領域を示す。
 - 特別支援学校教諭一種免許状(聴・知・肢)取得に必要な単位を取得する場合、特別支援教育専修(専修専門科目)のうち「a」から1科目以上を選択し、修得すること。

専門科目

別表第4 C 国語教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき 事項				国語 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
							必修	選択必修									選択	
中高	教科に関する専門的事項	国語	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国語学概論	2	34000	2		2			2(2)						
				音声言語の研究と文章表現	2	34001	2		2			2(2)						
				国語史	2	34002	2		2			2(2)						
			国文学 (国文学史を含む。)	日本文学概論・日本文学史	2	34019	2		2			2(2)						
				日本文学講読	2	34500	2		2			2(2)						
				日本文学基礎演習	2	34501	2		2			2(2)						
			漢文学	漢文学基礎	2	34020	2		2			2(2)						
				漢文学演習A	2	34022	2		2				2(2)					
				漢文学演習B	2	34023	2		2					2(2)				
			書道 (書写を中心とする。)	書写書道基礎	2	34030	2		2			2(2)						
中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		中等国語科教育法A	2	90160	2		2			2(2)							
			中等国語科教育法B	2	90161	2		2				2(2)						
			国語科授業研究Ⅰ	2	90162	2		2					2(2)					
			国語科授業研究Ⅱ	2	90163	2		2							2(2)			
修得すべき単位							28											

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「国語」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4C国語教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
2 高校「国語」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 C 国語教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき 事項				国語 教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII		VIII
							必修	選択必修	選択									
中高	教科に関する専門的事項	国語	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国 語 学 演 習 A	2	34003	2	2					2(2)					
				国 語 学 演 習 B	2	34004	2	2						2(2)				
			国文学 (国文学史を含む。)	近 現 代 文 学 演 習	2	34502	2	2						2(2)				
				日 本 文 学 特 殊 講 義	2	34503	2	2					2(2)					
				古 典 文 学 演 習	2	34018	2	2					2(2)					
			漢文学	漢 文 講 読	2	34021	2	2							2(2)			
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			国 語 科 教 育 演 習 A	2	90139	2	2					2(2)					
中高				国 語 科 教 育 演 習 B	2	90164	2	2						2(2)				
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			国 語 科 教 育 実 践 研 究 I	2	90458	2	2					2(2)					
中高				国 語 科 教 育 実 践 研 究 II	2	90459	2	2						2(2)				
修得すべき単位							12											

専門科目

別表第4D 社会科教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単位数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考	
校種	科目区分	教科 []は高校の場合	科目に含むべき事項 []は高校の場合				社会科教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII		VIII
							必修	選択必修										
							中高	教科に関する専門的事項	社会 [地理歴史]									
	日本史・外国史 [外国史]	ヨーロッパ圏理解A	2	34045	2	2					2(2)							
中		東 洋 史	東 洋 史	2	34047	2	2						2(2)					
中高	社会 [地理歴史]	地理学(地誌を含む。)	地 理 学	2	34060	2	2			2(2)								
		地理学(地誌を含む。) [地誌]	地 誌	2	34061	2	2				2(2)							
	社会 [公民]	「法律学、政治学」 [「法律学(国際法を含む。), 政治学(国際政治を含む。)]」	法 律 学	2	34070	2	2				2(2)							
		「社会学、経済学」 [「社会学、経済学(国際経済を含む。)]」	政 治 学	2	34071	2	2			2(2)								
		「社会学、経済学」 [「社会学、経済学(国際経済を含む。)]」	経 済 学	2	34080	2	2			2(2)								
		「社会学、経済学」 [「社会学、経済学(国際経済を含む。)]」	社 会 学	2	34081	2	2					2(2)						
	「哲学、倫理学、宗教学」 [「哲学、倫理学、宗教学、心理学」]	哲 学	2	34090	2	2			2(2)									
中	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			中等社会科教育法A	2	90167	2	2			2(2)							
				中等社会科教育法B	2	90168	2	2				2(2)						
				社会科授業研究Ⅰ	2	90169	2	2					2(2)					
				社会科授業研究Ⅱ	2	90170	2	2							2(2)			
修得すべき単位							28											

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「社会」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4D社会科教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
2 高校「地理歴史」・「公民」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5D 社会科教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単位数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考
校種	科目区分	教科 []は高校の場合	科目に含むべき事項 []は高校の場合				社会科教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修									
中高	教科に関する専門的事項	社会 [地理歴史]	日本史・外国史 [日本史]	日 本 史 A	2	34041	2	2				2(2)					
				日 本 史 B	2	34042	2	2					2(2)				
				日 本 史 演 習 A	2	34043	2	2					2(2)				
				日 本 史 演 習 B	2	34044	2	2						2(2)			
			日本史・外国史 [外国史]	西 洋 近・現 代 史 概 説	2	34046	2	2					2(2)				
				歴 史 学 実 習	2	34048	2	2					2(2)				集中
				西 洋 史 演 習 A	2	34049	2	2							2(2)		
				西 洋 史 演 習 B	2	34050	2	2								2(2)	
			地理学(地誌を含む。) [人文地理学・自然地理学]	自 然 地 理 学	2	34062	2	2					2(2)				
				農 村 地 理 学	2	34063	2	2					2(2)				隔年開講
				都 市 地 理 学	2	34064	2	2					2(2)				隔年開講
				地 理 学 演 習 A	2	34065	2	2						2(2)			
				地 理 学 演 習 B	2	34066	2	2							2(2)		
		社会 [公民]	「法律学、政治学」 [「法律学(国際法を含む。), 政治学(国際政治を含む。)]」	行 政 法	2	34072	2	2						2(2)			
				法 律 学 演 習 A	2	34073	2	2								2(2)	
				法 律 学 演 習 B	2	34074	2	2									2(2)
			「哲学、倫理学、宗教学」 [「哲学、倫理学、宗教学、心理学」]	倫 理 学	2	34091	2	2							2(2)		
				哲 学 史	2	34092	2	2						2(2)			
				哲 学 演 習	2	34093	2	2							2(2)		
		[公民]		宗 教 学	2	34094	2	2					2(2)				
				現 代 青 年 心 理 学	2	34095	2	2								2(2)	
高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		社 会 科 教 育 演 習 A	2	90140	2	2							2(2)			
社 会 科 教 育 演 習 B			2	90171	2	2								2(2)			
社 会 科・地 理 歴 史 科 教 育 法 A			2	90172	2	2							2(2)				
社 会 科・地 理 歴 史 科 教 育 法 B			2	90173	2	2								2(2)			
社 会 科・公 民 科 教 育 法 A			2	90174	2	2							2(2)				
社 会 科・公 民 科 教 育 法 B			2	90175	2	2								2(2)			
小		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	社会[地理歴史]	社 会 科 教 育 実 践 研 究 I	2	90460	2	2				2(2)					
中高				社 会 科 教 育 実 践 研 究 II-A	2	90461	2	2						2(2)			
	社 会 科 教 育 実 践 研 究 II-B			2	90462	2	2								2(2)		
修得すべき単位							12										

備考 1 「社会科教育実践研究Ⅱ-A」及び「社会科教育実践研究Ⅱ-B」の修得単位は、以下のとおり算入できる免許・教科が異なるため、注意すること。
・「社会科教育実践研究Ⅱ-A」は中学社会及び高校地理歴史科の免許状取得に必要な単位として算入可。高校公民科への算入は不可。
・「社会科教育実践研究Ⅱ-B」は中学社会及び高校公民科の免許状取得に必要な単位として算入可。高校地理歴史科への算入は不可。

専門科目

別表第4 E 数学教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき 事項				数学 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
							必修	選択必修									選択	
中高	教科に関する専門的事項	数学	代数学	代 数 学 基 礎 A	2	34100	2		2				2(2)					
				代 数 学 基 礎 B	2	34101	2						2(2)					
			幾何学	幾 何 学 基 礎 A	2	34110	2					2(2)						
				幾 何 学 基 礎 B	2	34111	2						2(2)					
			解析学	解 析 学 基 礎 A	2	34120	2					2(2)						
				解 析 学 基 礎 B	2	34121	2						2(2)					
			「確率論， 統計学」	確 率 ・ 統 計	2	34130	2					2(2)						
				行 列 と 行 列 式	2	34131	2				2(2)							
				微 分 積 分	2	34132	2				2(2)							
			コンピュータ	コ ン ピ ュ ー タ	2	34140	2				2(2)							
		各教科の指導法(情報機器及び教材の 活用を含む。)	数 学 科 教 育 法 A	2	90176	2					2(2)							
			数 学 科 教 育 法 B	2	90177	2						2(2)						
			数 学 科 授 業 研 究 I	2	90178	2							2(2)					
			数 学 科 授 業 研 究 II	2	90179	2										2(2)		
		修得すべき単位						28										

- 備考 1 教育基礎専修の学生が中学「数学」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4E数学教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
- 2 高校「数学」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 E 数学教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき 事項				数学 教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修	選択									
中高	教科に関する専門的事項	数学	代数学	代 数 学 演 習	1	34105		1	1				1(1)					
				現 代 代 数 学	1	34106		1	1						1(1)			
			幾何学	幾 何 学 演 習	1	34115		1	1				1(1)					
				現 代 幾 何 学	1	34116		1	1						1(1)			
			解析学	解 析 学 演 習	1	34125		1	1				1(1)					
				現 代 解 析 学	1	34126		1	1						1(1)			
			「確率論， 統計学」	集 合 と 位 相	2	34133		2	2			2(2)						
				数 学 演 習 I	2	34134		2	2							2(2)		
				数 学 演 習 II	2	34135		2	2								2(2)	
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	数 学 科 教 育 演 習	2	90180		2	2							2(2)		
				算 数 科 教 育 演 習	2	90141		2	2								2(2)	
	小	教科及び教科の指導法に関する科目 における複数の事項を合わせた内容に 係る科目	算 数 科 教 育 実 践 研 究	2	90463	2		2					2(2)					
	中高		数 学 科 教 育 実 践 研 究	2	90464	2		2						2(2)				
修得すべき単位						12												

専門科目

別表第4 F 理科教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考			
校 種	科 目 区 分	教 科	科目に含むべき 事項				理科 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII				
							必修	選択必修										選択		
中 高	教科に関する専門的事項	理 科	物理学	理科内容基礎A(物理学)	2	34150	2		2			2(2)								
				理科内容発展A(物理学)	2	34151	2		2				2(2)							
			物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	理 科 実 験 A (物 理 学)	1	34160	1		1					1(3)						
			化学	理科内容基礎B(化学)	2	34170	2		2			2(2)								
				理科内容発展B(化学)	2	34171	2		2				2(2)							
			化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	理 科 実 験 B (化 学)	1	34180	1		1					1(3)						
			生物学	理科内容基礎C(生物学)	2	34190	2		2			2(2)								
				理科内容発展C(生物学)	2	34191	2		2				2(2)							
			生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	理 科 実 験 C (生 物 学)	1	34200	1		1					1(3)						
			地学	理科内容基礎D(地学)	2	34210	2		2			2(2)								
				理科内容発展D(地学)	2	34211	2		2				2(2)							
			地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	理 科 実 験 D (地 学)	1	34220	1		1					1(3)						
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			中 等 理 科 教 育 法 A	2	90183	2		2				2(2)							
				中 等 理 科 教 育 法 B	2	90184	2		2					2(2)						
				理 科 授 業 研 究 I	2	90185	2		2						2(2)					
				理 科 授 業 研 究 II	2	90186	2		2									2(2)		
修得すべき単位							28													

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「理科」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4F理科教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「理科」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 F 理科教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考			
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき 事項				理科 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII				
							必修	選択必修										選択		
中 高	教科に 関する 専門的 事項	理科	物理学	理科内容演習AI(物理学)	2	34152		2	2						2(2)					
				理科内容演習AII(物理学)	2	34153		2	2						2(2)					
				教 職 物 理 学	1	34154		1	1			1(1)						理工学域 開設		
			化学	理科内容演習BI(化学)	2	34172		2	2					2(2)						
				理科内容演習BII(化学)	2	34173		2	2						2(2)					
			生物学	理科内容演習CI(生物学)	2	34192		2	2						2(2)					
				理科内容演習CII(生物学)	2	34193		2	2							2(2)				
			地学	理科内容演習DI(地学)	2	34212		2	2							2(2)				
理科内容演習DII(地学)	2	34213			2	2								2(2)						
小 中 高	各教科の指導法(情報機器及び教材の 活用を含む。)			理 科 教 育 演 習 I	2	90142		2	2						2(2)					
				理 科 教 育 演 習 II	2	90187		2	2							2(2)				
小 中 高	教科及び教科の指導法に関する科目 における複数の事項を合わせた内容に 係る科目			理 科 教 育 実 践 研 究 I	2	90465	2		2					2(2)						
				理 科 教 育 実 践 研 究 II	2	90466	2		2							2(2)				
修得すべき単位							12													

専門科目

別表第4 G 音楽教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単位数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考		
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				音楽教育専修		他専修											
							必修	選択必修	選択	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII			
中高	教科に関する専門的事項	音楽	ソルフエージュ	ソ ル フ ェ ー ジ ュ	2	34230	2		2			2(2)								
			声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	歌 唱 法 I	2	34240	2		2			2(2)								合併授業
				アンサンブル A (声楽)	1	34241	1		1			1(2)								
				アンサンブル B (声楽)	1	34242	1		1					1(2)						
				日 本 の 伝 統 的 歌 唱 法	1	34243	1		1				1(1)							連続開講
			器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	和 楽 器 奏 法	1	34250	1		1				1(1)							
				伴 奏 法	1	34251	1		1				1(2)							
				ピ ア ノ 奏 法 I	2	34252	2		2			2(2)								
				アンサンブル D (木管)	1	34253	1		1			1(2)								
				アンサンブル E (金管)	1	34254	1		1				1(2)							
			指揮法	指 揮 法	1	34260	1		1								1(2)			
			音楽理論・作曲法(編曲法を含む。) ・音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	音 楽 理 論 及 び 和 声 学 (作 曲 ・ 編 曲 を 含 む) I	2	34270	2		2			2(2)								
				音 楽 史 A (西 洋 音 楽)	2	34271	2		2					2(2)						
				音楽史B(日本及び世界の音楽)	2	34272	2		2					2(2)						
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		音 楽 科 教 育 法 A	2	90190	2		2				2(2)								
			音 楽 科 教 育 法 B	2	90191	2		2				2(2)								
			音 楽 科 授 業 研 究 I	2	90192	2		2						2(2)						
			音 楽 科 授 業 研 究 II	2	90193	2		2									2(2)			
修得すべき単位							28													

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「音楽」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4G音楽教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。

2 高校「音楽」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 G 音楽教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	科目 区分	教科	科目に含むべき 事項				音楽 教育専修	他専修											
							必修	選択必修	選択	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
中 高	教科に 関する 専門的 事項	音楽	声楽(合唱及び 日本の伝統的 な歌唱を含む。)	歌 唱 法 II	2	34244		2	2							2(2)			
				歌 唱 法 演 習 I	2	34245	} a		2							2(2)			
				歌 唱 法 演 習 II	2	34246			2								2(2)		
				アンサンブル C (声楽)	1	34247		1	1									1(2)	IV期VI期と 合併授業
			器楽(合奏及び伴 奏並びに和楽器 を含む。)	ピ ア ノ 奏 法 II	2	34255		2	2							2(2)			
				ピ ア ノ 奏 法 演 習 I	2	34256	} b		2								2(2)		
				ピ ア ノ 奏 法 演 習 II	2	34257			2								2(2)		
			音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史(日本の伝統 音楽及び諸民族の 音楽を含む。)	音楽理論及び和声学(作曲・ 編 曲 を 含 む) II	2	34273		2	2					2(4)					
				作曲(編曲を含む)演習 I	2	34274	} c		2									2(2)	
				作曲(編曲を含む)演習 II	2	34275			2									2(2)	
小 中 高	各教科の指導法(情報機器及び教材の 活用を含む。)		音 楽 科 教 育 演 習 I	2	90143	} d		2								2(2)			
			音 楽 科 教 育 演 習 II	2	90194			2									2(2)		
小 中 高	教科及び教科の指導法に関する科目 における複数の事項を合わせた内容に 係る科目		音 楽 科 教 育 実 践 研 究 I	2	90467	2		2						2(2)					
			音 楽 科 教 育 実 践 研 究 II	2	90468	2		2								2(2)			
修得すべき単位							12												

備考 1 「a～d」の4つの分野のうち1分野を選択し、4単位を修得すること。

専門科目

別表第4H 美術教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき事項				美術 教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修										
中高	教科に関する専門的事項	美術	絵画 (映像メディア表現を含む。)	絵画基礎 (映像メディア表現を含む)	2	34280	2		2				2(4)					
				絵画 I	2	34281	2		2					2(4)				
				絵画 II	2	34282	2		2						2(4)			
			彫刻	彫刻基礎	2	34290	2		2			2(4)						
				彫刻 I	2	34291	2		2					2(4)				
				彫刻 II	2	34292	2		2						2(4)			
			デザイン (映像メディア表現を含む。)	色彩演習	1	34300	1		1				1(2)					
				デザイン基礎 (映像メディア表現を含む)	1	34301	1		1				1(2)					
				デザイン I	2	34302	2		2					2(4)				
				デザイン II	2	34303	2		2						2(4)			
中			工芸	工芸基礎	2	34310	2		2			2(4)						
中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			中等美術科教育法 A	2	90195	2		2			2(2)						
				中等美術科教育法 B	2	90196	2		2			2(2)						
				美術科授業研究 I	2	90197	2		2					2(2)				
				美術科授業研究 II	2	90198	2		2							2(2)		
修得すべき単位						28												

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「美術」の免許状を取得する場合、別表第4H美術教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)に加えて、別表第5H美術教育専修(専修専門科目)の「教科に関する専門的事項」の中から、「美術史(美術理論を含む)」2単位を修得すること。

2 高校「美術」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5H 美術教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき事項				美術 教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修										
中高	教科に関する専門的事項	美術	絵画 (映像メディア表現を含む。)	絵 画 III	2	34283		2	2							2(4)		
				絵 画 制 作 研 究	2	34284		2	2							2(4)		
			彫刻	彫 刻 III	2	34293		2	2							2(4)		
				彫 刻 制 作 研 究	2	34294		2	2								2(4)	
			デザイン (映像メディア表現を含む。)	デ ザ イ ン III	2	34304		2	2							2(4)		
				デ ザ イ ン 制 作 研 究	2	34305		2	2								2(4)	
中			中高	工 芸	工 芸 論	2	34311		2	2			2(2)					
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)				美 術 史 (美 術 理 論 を 含 む)	2	34320	2		2					2(2)				
				西 洋 美 術 史 A	2	34321		2	2					2(2)				
				西 洋 美 術 史 B	2	34322		2	2							2(2)		
				美 術 実 地 研 究	1	34323		1	1						1(2)			
小				各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	図 画 工 作 科 教 育 演 習	2	90144		2	2							2(2)	
中高	美 術 科 教 育 演 習	2	90199			2	2								2(2)			
小	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		図 画 工 作 科 教 育 実 践 研 究	2	90469	2		2					2(2)					
中高			美 術 科 教 育 実 践 研 究	2	90470	2		2							2(2)			
修得すべき単位						12												

専門科目

別表第4 I 家政教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単位数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校種	科目区分	教科	科目に含まべき事項				家政教育専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修	選択									
中高	教科に関する専門的事項	家庭	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	家 政 学 原 論	2	34330	2		2			2(2)						
				家 庭 経 営 学 (家 庭 経 済 学 を 含 む)	2	34331	2		2				2(2)					
				家 族 関 係 学	2	34332	2		2					2(2)				
			被服学 (被服製作実習を含む。)	被 服 科 学 I	2	34340	2		2				2(2)					
				被 服 科 学 実 験	1	34341	1		1						1(3)			
				被 服 構 成 実 習	1	34342	1		1						1(3)			
			食物学 (栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	食 環 境 学 I	1	34355	1		1				1(1)					
				食 環 境 学 II	1	34356	1		1				1(1)					
				調 理 実 習	1	34352	1		1					1(3)				
			住居学 (製図を含む。)	住 生 活 学 (製 図 を 含 む)	2	34363	2		2			2(2)						
				保 育 学 概 論 (家 庭 看 護 を 含 む) (福 祉 心 理 学)	2	34374	2		2			2(2)						
				保 育 学 (実 習 を 含 む)	2	34371	2		2				2(2)					
高			家庭電気・家庭機械・情報処理	電 気 ・ 機 械 ・ 情 報 概 論	1	34381	1		1				1(1)					
中高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			中 等 家 庭 科 教 育 法 A	2	90207	2		2				2(2)					
				中 等 家 庭 科 教 育 法 B	2	90208	2		2					2(2)				
				家 庭 科 授 業 研 究 I	2	90209	2		2						2(2)			
				家 庭 科 授 業 研 究 II	2	90210	2		2							2(2)		
修得すべき単位							28											

備考 1 教育基礎専修の学生が中学「家庭」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4I家政教育専修(専修基礎科目)の校種に「中学」を含む全単位(27単位)に加えて、別表第5I家政教育専修(専修専門科目)「教科に関する専門的事項」または「家庭科教育演習B」から1単位以上を修得すること。

2 高校「家庭」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 I 家政教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単位数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考	
校種	科目区分	教科	科目に含むべき事項				家政教育専修												
							必修	選択必修	選択	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
中高	教科に関する専門的事項	家庭	家庭経営学 (家族関係学及び家庭経済学を含む。)	家庭経営学演習Ⅰ	2	34333		2	2							2(2)			
			家庭経営学演習Ⅱ	2	34334		2	2								2(2)			
			被服学 (被服製作実習を含む。)	被服科学Ⅱ	2	34343		2	2					2(2)					
			被服科学演習Ⅰ	2	34344		2	2						2(2)					
			被服科学演習Ⅱ	2	34345		2	2								2(2)			
			健康栄養学実習	1	34351		1	1						1(3)					
			栄養生理学Ⅰ	1	34357		1	1						1(1)					
			栄養生理学Ⅱ	1	34358		1	1						1(1)					
			住居学 (製図を含む。)	住環境論Ⅰ	1	34364		1	1						1(1)				
			住環境論Ⅱ	1	34365		1	1						1(1)					
			保育学 (実習及び家庭看護を含む。)	保育学演習Ⅰ	2	34372		2	2							2(2)			
			保育学演習Ⅱ	2	34373		2	2									2(2)		
小	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			家庭科教育演習A	2	90145		2	2						2(2)				
中高				家庭科教育演習B	2	90211		2	2								2(2)		
中高	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			家庭科教育実践研究Ⅰ	2	90471	2		2						2(2)				
				家庭科教育実践研究Ⅱ	2	90472	2		2								2(2)		
修得すべき単位							12												

専門科目

別表第4 J 保健体育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき事項				保健体育 専修		他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
							必修	選択必修										
中高	教科に関する専門的事項	保健体育	体育実技	体 操 ・ 器 械 運 動	1	34390	1		1			1(2)						
				陸 上 競 技	1	34391	1		1			1(2)						
				水 泳	1	34396	1		1				1(2)					
				球 技 A	1	34392	1		1				1(2)					
				球 技 B	1	34393	1		1				1(2)					
				武 道	1	34394	1		1			1(2)						
				ダンス	1	34395	1		1				1(2)					
			「体育原理, 体育心理学, 体育経営管理学, 体育社会学, 体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	体 育 心 理 学	2	34404	2		2				2(2)					
				運 動 学 概 論 (運 動 方 法 学 を 含 む)	1	34410	1		1				1(1)					
				バ イ オ メ カ ニ ク ス	2	34411	2		2				2(2)					
				表 現 運 動 学	2	34412	2		2				2(2)					
				生理学(運動生理学を含む。)	2	34420	2		2				2(2)					
				衛生学及び公衆衛生学	2	34430	2		2				2(2)					
				学校保健 (小児保健, 精神保健, 学校安全及び救急処置を含む。)	2	34440	2		2				2(2)					
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)			保 健 体 育 科 教 育 法 A	2	90200	2		2			2(2)						
				保 健 体 育 科 教 育 法 B	2	90201	2		2			2(2)						
				保 健 体 育 科 授 業 研 究 I	2	90202	2		2					2(2)				
				保 健 体 育 科 授 業 研 究 II	2	90203	2		2							2(2)		
修得すべき単位						28												

- 備考 1 教育基礎専修の学生が中学「保健体育」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4J保健体育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
- 2 高校「保健体育」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 J 保健体育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数		開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含むべき事項				保健体育 専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		
							必修	選択必修										選択
中高	教科に関する専門的事項	保健体育	「体育原理, 体育心理学, 体育経営管理学, 体育社会学, 体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	バイオメカニクス演習Ⅰ	2	34415	2	2						2(2)				
				バイオメカニクス演習Ⅱ	2	34416	2	2							2(4)			
				表現運動学演習Ⅰ	2	34417	2	2							2(2)			
				表現運動学演習Ⅱ	2	34418	2	2								2(4)		
			生理学(運動生理学を含む。)	生理学演習Ⅰ	2	34421	2	2						2(2)				
				生理学演習Ⅱ	2	34422	2	2								2(4)		
			学校保健 (小児保健, 精神保健, 学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健演習Ⅰ	2	34441	2	2							2(2)			
				学校保健演習Ⅱ	2	34442	2	2									2(4)	
小 中 高	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		体育科教育演習	2	90146	2	2						2(2)					
保健体育科教育演習			2	90204	2	2								2(4)				
小 中 高	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		体育科教育実践研究	2	90473	2					2(2)							
保健体育科教育実践研究			2	90474	2									2(2)				
修得すべき単位							12											

専門科目

別表第4 K 英語教育専修（専修基礎科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考					
校 種	科 目 区 分	教科	科目に含む べき事項				英語 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII							
							必修	選択必修									選択						
中 高	教科に関する専門的事項	英語	英語学	英 語 学 概 論 A	2	34450	2		2			2(2)											
				英 語 学 概 論 B	2	34451	2		2			2(2)											
				英 語 音 声 学	1	34452	1		1			1(1)											
				英 文 法	1	34453	1		1			1(1)											
			英語文学	英語文学概説 A (イギリス)	1	34470	1		1			1(1)											
				英語文学概説 B (イギリス)	1	34471	1		1			1(1)											
				英語文学概説 C (アメリカ)	1	34472	1		1				1(1)										
				英語文学概説 D (アメリカ)	1	34473	1		1				1(1)										
				英 語 文 学 演 習 A	1	34474	1		1					1(1)									
				英 語 文 学 演 習 B	1	34475	1		1						1(1)								
			英語コミュニケーション	英 作 文 A	1	34480	1		1			1(1)											
				英 作 文 B	1	34481	1		1			1(1)											
				英 会 話 A	1	34482	1		1				1(1)										
				英 会 話 B	1	34483	1		1				1(1)										
			異文化理解	異 文 化 理 解 A	1	34491	1		1				1(1)										
				異 文 化 理 解 B	1	34492	1		1				1(1)										
				異 文 化 理 解 C	1	34493	1		1					1(1)									
				異 文 化 理 解 D	1	34494	1		1					1(1)									
			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)				英 語 科 教 育 法 A	2	90212	2		2				2(2)							
							英 語 科 教 育 法 B	2	90213	2		2					2(2)						
							英 語 科 授 業 研 究 I	2	90214	2		2						2(2)					
							英 語 科 授 業 研 究 II	2	90215	2		2									2(2)		
修得すべき単位							28																

- 備考 1 教育基礎専修の学生が中学「英語」の免許状取得に必要な単位を修得する場合、別表第4K英語教育専修(専修基礎科目)の修得すべき全ての単位(28単位)を修得すること。
- 2 高校「英語」の免許状取得に必要な単位の詳細については、P28の「学校教育学類における教員免許状の取得方法について」を参照すること。

別表第5 K 英語教育専修（専修専門科目）

免許法上の科目区分等				授業科目名	単 位 数	科目番号	開講単位数			開講学期・単位(時間)								備考	
校 種	科 目 区 分	教 科	科目に含む べき事項				英語 教育専修	他専修	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII			
							必修	選択必修									選択		
中 高	教科に関する専門的事項	英語	英語学	英 語 学 演 習 A	1	34454		1	1						1(1)				
				英 語 学 演 習 B	1	34455		1	1						1(1)				
				英 語 学 特 殊 講 義	2	34456		2	2								2(2)		
			英語文学	英 語 文 学 演 習 C	1	34476		1	1					1(1)					
				英 語 文 学 演 習 D	1	34477		1	1						1(1)				
				英 語 文 学 特 殊 講 義	2	34478		2	2								2(2)		
			英語コミュニケーション	英 作 文 C	1	34484		1	1				1(1)						
				英 作 文 D	1	34485		1	1				1(1)						
				英 会 話 C	1	34486		1	1					1(1)					
				英 会 話 D	1	34487		1	1					1(1)					
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)				英 語 科 教 育 演 習 I	2	90216		2	2						2(2)			
					英 語 科 教 育 演 習 II	2	90217		2	2							2(2)		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				英 語 科 教 育 実 践 研 究 I	2	90475	2		2				2(2)					
					英 語 科 教 育 実 践 研 究 II	2	90476	2		2							2(2)		
修得すべき単位							12												